

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.1 2023.4.7 文責 上谷基博

かしたの令和5年度がスタートしました！

快晴とは行きませんでした。4月6日令和5年度がスタートしました。いつものように校門に立ち、登校してくるみなさんを迎えました。私の「おはようございます！」に返してくれるみなさんのあいさつは昨年度末よりほんの少し、でも確実に元気よく感じましたよ。あの時間帯、とても気持ち良かったです。



まずは着任式



最初のイベントは着任式。国語の先生、理科の先生、社会の先生、美術の先生、養護の先生、香芝市小・中学校共同事務室長を努めていただく方の6名です。今回はあえてみなさんの間を通して入場してもらいました。上谷からの紹介の後、代表して国語の先生からあいさつ

していただきました。その中に嬉しかったこととしてみなさんの行動を称えることがあったのが嬉しかったです。これからどんどん積極的に話しかけていこう。6名のみなさんも早く本校に慣れたいと思っておられます。

続いて学年担当発表



着任式の後はお待ちかね学年担当をしていただく先生方の発表をしました。まずは3年生から。昨年発表した時、生徒のみなさんがほぼ無反応に近かったので、「ひょっとしたらリアクションしたらアカンって思ってるのかな？」って感じでした。

担任の先生の発表。すごく気になるよね。発表しながら見渡すと、何人かがポーズを

していたのが見えたので、「リアクションしてもらっても構いませんよ。」と。年に1回のことだしね。中学生らしい態度だったと思いましたよ。

次に学級発表

3年生は体育館で行われました。学年主任の先生から3年5組1番の人から順に名前が発表されていきます。いつ自分の名前が呼ばれるか分からないので、緊張感はハンパなかっただろうな。一方2年生は隣の多目的室で行われました。こちらは1年生のクラス担任の先生から新しいクラスや出席番号が書かれた短冊紙が配布され、新しいクラスで廊下に並ぶために、合図で順に立ち上



がるスタイル。立った瞬間に同じクラスだと分かりました。



この新しいクラス、新しい担任の先生で1年間過ごすこととなります。中には引き続き同じ担任の先生になった人や3年生なら1年生の時の担任の先生に再び受け持ってもらうなんて人もいるかもね。とにかくちょっとでも早く慣れるように、自分から積極的に話しかけてみようよ。

そして始業式



新しいクラスで体育館に入場し、令和5年度の始業式を行いました。教頭先生の開式の辞の後、まずは校歌斉唱。この3年間コロナ禍で歌う機会がほぼなかった校歌。今年度は機会ある毎に歌いますよ。新しいクラスで緊張もあったのか、まだまだ声は出ていなかったかもしれませんが、でも良い感じだと上谷は感じました。式辞は短めに。「めあてを持って清掃をする」「校歌を

しっかり歌う」この2つをこの1年間みなさんにしっかり実行してほしいです。部活動の顧問発表の後、生徒指導部長の先生から朝の登校についての話がありました。8:25のチェック場所が来週から変更になります。みなさんの安全確保を優先した変更です。今朝(4月7日)の様子を見ていると、何人かはもう少し余裕を持って家を出ないと間に合わないと思います。ゆとりをもって教室に入れるよう、お願いしますね。

